飛鶴の森林から

発行日
2014年10月6日　第91号
林野庁 北海道森林管理局
釧路湿原森林ふれあい推進センター

白糠カミングパラダイスに参加

9月13日、14日の両日、白糠駅近くの南通り商店街（ハミングロード）を歩行者天国にして、「第22回カミングパラダイス」が開催されました。

会場には、町民の皆さんによる露店やフリーマーケットが約60店が並んでいます。

当センターは、2日目の14日（日）に参加、写真立てやウェルカムホードを作る木工教室で露店の仲間入りです。

今回、工作の材料として用意したのは、ミズナラのドングリと殻斗（ぼうしと呼ばれている部分）、クルミ、カラマツやアカエゾマツのまつぼっくり等。これら国有林で採取した材料を使い、ベースとなるトドマツの板に貼り付け、木工工作を楽しんでもらうもの。

テントに訪れたお客さんと

「工作したいのですが？」

「写真立て、ウェルカムホードどちらにしますか。」

「参加したいのですが、お金は？」

「お代はかかりません。楽しんでいってください。」

カタヌキ？ 木工教室です。

等の会話を交わしながら、木工教室の開始です。

参加した皆さんは、デザインやバランスを考え材料を選び、刃物を使い部品の形を整え、木の実を可愛い動物の姿に加工する等、オリジナルの作品を完成させていました。

この日、家族連れ、友達同士等、多くの人に木工工作を楽しんでもらうことができました。

雷別ドングリ倶楽部開催

9月24日（水）、標茶町雷別地区国有林の森づくり活動（自然再生活動）を行うボランティア組織「雷別ドングリ倶楽部」が第3回目の活動を行いました。

今回の活動は、天然の稚樹や植栽した苗木をエゾシカの食害から守るため防鹿柵の設置です。

当センター作業地周辺がシカ対策で柵を設置というと、ギリギリを集めて、鹿砦を構築するのではないかと想像される方もいらっしゃるとの思いがあるタラノキやハ戦国時代では甲冑姿の騎馬武将ではなくエゾシカのようなものでも、簡易に設置できる鹿侵入防止柵の資材をドングリ倶楽部の活動に間に合うように購入しました。

作業手順は、設置個所の刈り払いを行い。

①杭打ち

杭打ち長さ約1mの支柱用杭（角パイプ）を打ち込みます。

②定ポイプ

定ポイプを装着し支柱に装着する構造になっているキャップを固定します。

③支柱の装着

支柱の装着は①で打ち込んだ杭に被せる。

④ネットの張り

ネットを支柱上部のポールキャップに固定します。

作業を支柱ごとに繰り返し、ネットは展開していき、この作業を結束バンドで支柱に固定します。

⑤控えロープの設置

③支柱を杭に被せます

①杭打ち

倒木除去のようす

④ネットを張ります

②黒い部分がポールキャップ

⑤「控えロープの設置」支柱を安定させるため、要所要所で控えロープを設置します。

⑥「ネットの固定」ネットを固定するため、ネット下側のロープをプラスチック製のアンカーを打ち込み固定します。

と今回は、ここまで行いました。

簡単な作業のようですが、設置した箇所には倒木等の障害物があり、これらを除去するのに悪戦苦闘、人海戦術で対応しました。

次回の活動は、10月8日、スカートネット等を設置して、鹿侵入防止柵は完成の予定です。

茶路小中学校木工クラフト教室

9月26日（金）、白糠町茶路小中学校で木工クラフト工作教室が行われ、当センターも参加しました。

この工作教室は、後日学校で行われる文化祭で展示する作品を制作するため開かれたもの。

工作にチャレンジしたのは、家族連れ、先生等約30名の皆さん。

会場は大勢の参加者でにぎやか

材料として用意したのは、国有林産のドングリ、まつぼっくり、枝等、唯一の例外は海岸で拾った流木。

参加者のなかには、材料となる木の実を準備されている方もあり、意気込みを感じます。

限られた時間でしたが、手際よく作業を進める方が多く、複数の作品を完成される人も。

森林から採取した材料も、皆さんのアイディアで、動物や昆虫等に大変身、個性的な作品を完成させていました。文化祭が楽しみですね。

完成した作品（力作ぞろい）

なお、当センターが茶路小中学校にお邪魔するのは今回初めて、茶路地区にお住まいの方から、声が掛かり学校と打ち合わせを行い開催したものです。

今回の木工クラフト教室のように、森林教室等の学校行事のお手伝いをいたしますので、お気軽にご相談下さい。

カラマツ林で

秋のカラマツ林といえば、これ「ハナイグチ」、ラクヨウの名で親しまれ、ぬめりが強く食用として人気のあるキノコ。

ハナイグチ（ラクヨウ）見つけた

10月の予定

＊10月8日（水）
第4回ドングリ倶楽部

＊10月9日（木）
第1回森林利用サポート事業

＊10月18日（土）
道民森づくりネットワークの集い

＊10月21日（火）
第2回釧路湿原自然再生協議会

＊10月24日（金）
中茶安別小中学校　秋の学校林活動

＊10月25日（土）～26日（日）
くしろ「木づな」フェスティバル2014

＊管内の自然情報の収集や情報提供を行っています。下記のホームページを随時更新しておりますので是非ご覧下さい。

釧路湿原森林ふれあい推進センター
〒085-0825　北海道釧路市千歳町６番11
【IP】050-3160-5787【TEL】0154-44-0533【FAX】0154-41-7305
【E-mail】h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp
【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html

国民の森林・国有林

当センターは、国有林をフィールドとして、北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取組むＮＰＯ等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。